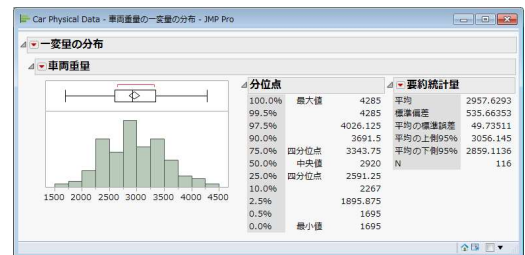
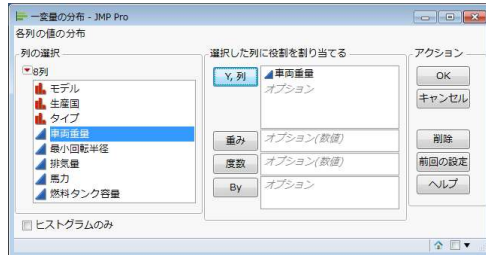


正規性の評価

この資料では連続変数(量的変数)に対する正規性の評価方法について記載します。

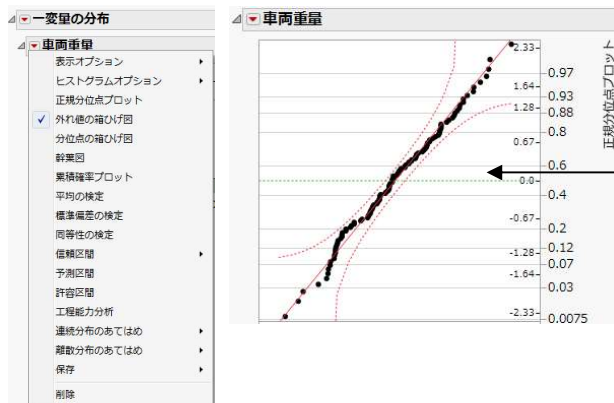
1. JMP® のデータテーブルから、分析 > 一変量の分布 を選択します。
2. 1 つ以上の連続尺度の変数を列の選択から選択し、Y, 列 をクリックします。
3. OK をクリックすると、ヒストグラムと記述統計量が表示されます(以下右図が横並びでのレイアウトです)。

例: Car Physical Data.jmp
(ヘルプ > サンプルデータ)



正規分位点プロット

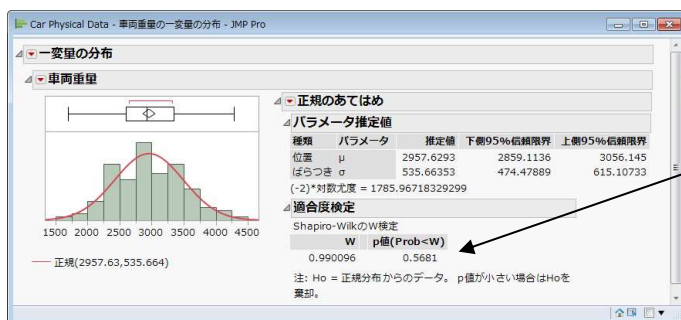
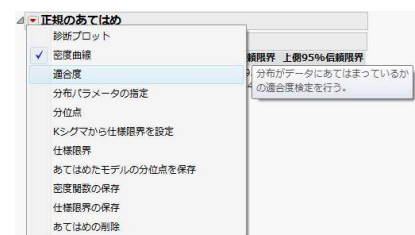
変数(この例では車両重量)の赤い三角ボタンをクリックし、正規分位点プロットを選択します。



データがほぼ直線に沿っている場合、データは正規分布であろうと結論付けることができます。この例の場合、分布はほぼ正規分布であろうと考えられます。

正規分布のあてはめ

1. 赤い三角ボタンから連続分布のあてはめ > 正規を選択します。
2. その結果表示される正規のあてはめの赤い三角ボタンをクリックし、適合度を選択します。



解釈(有意水準 0.05 の場合)

- Prob<W がこの検定の p 値になります。
- 今回の p 値は 0.5681 です。
- p 値が 0.05 より小さい場合、あてはめた分布が正規分布ではないことを示します。
- 今回の場合、この分布が正規分布ではないと結論付けるための十分な証拠はありません。